

年忘れ大爆笑!

せきせんじゆく NPO赤村塾 交流寄席

生涯現役夢追塾
同窓会 発行

開催日：12月1(日) 14:00~17:30 於) NPO 赤村塾

- ☆ 昨年12月「赤村塾交流寄席」として落語の笑とぜんざいで地域交流を目指して、キャッチフレーズは「赤村におもしろ落語家がやってくる」ということで開催しました。
- ☆ その結果、今年も、赤村の春本村長ご夫妻を初めとする多くの赤村の方々や夢追塾、近郊都市から参加していただき定員40名のところ、45名の方に参加戴きました。
- ☆ 会場は2階の座敷を使い、作業台に毛氈を敷いた即席の高座とふすまを利用した屏風によるで座布団に座っての手作りの会場での落語会でした。
- ☆ 3人の落語家とお囃子をお招きし、落語と紙切りで楽しんで頂きましたが、座敷が揺れんばかりの笑いに包まれました、お楽しみ抽選会も落語家に抽選をお願いして大いに盛りあがりました。
- ☆ ぜんざい会では、落語家を交え参加者と笑で楽しく交流されている光景を目の当りにし「開催して良かった」という気持ちと「今後の展開に繋がりたい」という気持ちで一杯です。
ご支援応援頂いた多くの方々のお蔭で、成功裡に終わることが出来ました、有難く感謝申し上げます。
- ☆ 今後もNPO赤村塾では生きがい、やりがいの場として、また地域貢献を目指し活動していきたいと考えていますので、どうか今後共皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

NPO 赤村塾 理事長 渡邊俊孝



上爛家勘米

(じょうかんや かんべい)
福岡市の市民センター
や企業で、アマチャ落語
会として活躍。

粗忽家直角

(そこつや ちょっかく)
福岡市を中心に、アマチ
ア落語家として活躍
「九州寄席お囃子の会
こきぬ社中のメンバー

粗忽家酔書

(そこつや よいしょ)
宗像市を拠点として「宗像落語会」を結成、会長とし
て、大活躍。落語は勿論、紙切りは、まさしくプロ並
みの腕前、この日も午前中は、小倉で公演した後に
駆けつけるというハードスケジュールでした。



ご来場の皆様に、ご挨拶の粗忽家酔書



“爆笑抱腹”

前列中央のめがねをかけた方は、赤村の村長さんです。

出演者とのぜんざい交流会



NPO 赤村塾

平成筑豊鉄道の油須原駅の目の前にあり
副理事長 田代旦治 さんの実家です

福引抽選会 出演者が抽選をしてくれました。

落語会のスタッフ



北九州市立大学校 落研
クラブの学生も、スタッフと
して協力してくれました



司会者
赤村塾理事
舟谷 文男
ユーモア溢れる進行
で盛り上げました。



赤村塾理事長
渡邊 俊孝
今年も開催してほ
しいとの要望が多
く開催となった。



赤村塾副理事長
田代 旦治
赤村と赤村塾を
紹介してくれまし。

